

豊かなところと緑の自然

このえまち マツリ



▲このえ緑陽中学校の吹奏楽演奏



▲シンガーソングライター
結芽乃の弾き語りライブ



▲玖珠九重法人会による〇×クイズ



▲佐世保市五蔵太鼓社中による演奏



▲閉会式後の大抽選会



第29回 それいけ!
フルサ!



▲姉妹都市佐世保コーナー



▲バザーコーナー



▲ガラポンコーナー



▲このえ夢高校による出店



▲健康相談



▲文化センターでの作品展鑑賞



▲少年野球大会

10月14日、15日にかけて九重ふるさと祭りが開催されました。

今年は不安な天気予報でしたが当日を迎えると晴れ間も覗き、2日間で延べ8,000人と大盛況の中終わることができました。

ステージイベントでは、今年は遠くは東京都から出演され、祭りを盛り上げてくれていました。

15日にはそれいけ!アンパンマンショーが開催され、町内外から多くのお子さんたちから歓声が上がっていました。

メイン会場では、バザーコーナーや佐世保コーナー、このえ～もの市、働く車コーナーなどさまざまな展示や出店がありました。また、今年は九重町出身の高校生によるサークル「このえ夢高校」によるスマホ教室もあり、賑わいをみせていました。

その他の会場では、各スポーツ大会や健康相談、絵画や写真などの各種作品展が開催されました。

10/8 町民スポーツ大会

10月8日、町内各地で町民体育大会が開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響により、4年振りの通常開催となった大会は、あいにくの雨で室内競技のみとなりましたが、選手の皆さんは各会場で真剣に競技に取り組まれました。

町民スポーツ大会 競技結果

総合優勝	南山田地区
準優勝	東飯田地区
第3位	野上地区
第4位	飯田地区



卓球



男女混合バレーボール



新種目のドッジビー
(フリスビーを使ったドッジボール)

10/16 JICAシニア海外協力隊出発報告



(左から) 日野町長、宮脇好和さん

10月16日、JICAシニア海外協力隊として派遣される宮脇好和さんが派遣前の自治体表敬訪問に来庁されました。

シニア海外協力隊は、一定の経験・技能等が求められる案件に派遣され、今回宮脇さんは、学芸員としての経験を活かしてラオス人民民主共和国のルアンパバーン国立博物館の運営に携わります。

宮脇さんは「博物館をさらに魅力ある博物館にすると共に、この経験を九重の子どもたちにも伝えたい」と話されていました。

10/8~15 くじゅう 九重の油絵展



貴重な絵画を皆さん熱心に鑑賞されていました

10月8日から15日の間、九重文化センター小会議室にて九重の油絵展が開催されました。

これは、九重の自然を守る会の主催で、九重町名誉町民である高田力蔵画伯により寄贈された作品を中心に行われた展覧会です。

展覧会は、同氏の名誉町民35周年を記念して行われ、開催期間中に「九重ふるさと祭り」が催されていたこともあり、多くの方々が作品を鑑賞されました。

10
26

国体準優勝!



日野町長と玖珠美山高校女子ホッケー部の皆さん

10月26日、玖珠美山高等学校女子ホッケー部の皆さんが、2023かごしま国体ホッケー競技少年女子において準優勝し、その報告に訪れました。

同競技は10月8日から11日の間行われ、決勝にて福井県代表に惜しくも敗れたものの準優勝という素晴らしい結果を残しました。

日野町長からは、「今回の準優勝に満足せず、今後の選抜大会などに向けてさらにチャレンジをしてほしい」とお祝いと激励の言葉を贈りました。

10
26,27

緑陽中職場体験



他の職場体験をしている同級生を取材をしました

10月26日～27日、このえ緑陽中学校の3年生が町内の各職場にて職場体験を行いました。

緑陽中学校の3年生は毎年、将来の仕事を選ぶための参考に、それぞれが興味のある分野への職場体験を行っています。

九重ケーブルテレビでの職場体験を行っていた矢野奨也さんは、「自分が撮影した映像を編集し、自分のイメージとうまくかみ合った時に仕事の楽しさを実感できた」と話していました。

10
28

隣保館ふれ愛ひろば



当日は300人近くの方が隣保館に訪れていました

10月28日、隣保館ふれ愛ひろばが九重町隣保館にて開催されました。

今年は会場での飲食も可能となり、久しぶりに以前と同様のふれ愛ひろばが行われました。

また、20回目の節目の年となった今年は、例年のステージに加え、九重あばれ獅子や餅まきも行われ会場は大いに盛り上がりを見せていました。

11
1

おおいた教育の日



淮園小学校の5・6年生は、
ホタル学習の取り組みについて発表しました

11月1日、九重文化センターにて「おおいた教育の日」の推進大会が開催されました。

大分県では、教育について考え、学校、家庭及び地域社会が協働して子育てに取り組む契機となるよう、11月1日を「おおいた教育の日」と定めており、その推進大会が今年は九重町で行われました。

推進大会では、オープニングセレモニーで町内の中・高校生による巫女舞や町内の方々による実践発表が行われました。